

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	愛誠会	代表者	池田 泉	法人・事業所の特徴	土橋、草間、豊永、足見地域の方を対象にした事業所。地域行事へ参加したり、事業所内でお菓子作り教室やご利用者、地域の方の作品展を開催することで、地域の方が気軽に立ち寄れる場所を作っている。また、在宅生活の支援のため、家事等を取り入れたアクティビティを行っている。さらに、地域福祉の拠点、身近な親戚のような存在となれるように地域の意見を元に、「ふくふくサロン」の開催を予定している。(COVID-19の状況を見ながら) また、災害時に地域で登録者以外の要介護者の方を支援できるように、地域住民の方へ福祉避難所であることを知ってもらえるように、運営推進委員や地域の民生委員の協力もいただき周知、対応を行っている。今後も地域へ貢献できるように取り組みを模索している。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 福の木	管理者	石本慎治		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	3 人	人	人	人	人	3 人	人	7 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ご利用者の事前の情報を元に会話を行い、さらに多くの情報収集につなげ、支援に活かす。	新規の利用者の情報共有を行い、支援が出来た。 定期的に聞き取りを行う事で、サービス内容の変更につなげている。	独居の方に対して、利用をされていない日に訪問を行い、安心して利用をされ、生活に確認が出来ている。	ご利用者の会話から、さらに多くの情報収集を行う。 継続して、利用開始から1週間、1ヵ月と定期的に聞き取りを行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染症マニュアルの沿った訓練を行い、感染症予防の対応を継続する。 ご利用者、ご家族の健康状態や行動歴を確認して感染症対応、予防を行う。	感染症予防を行い、居室、喫茶室での面会が出来た。 ご家族、知人との面会の対応を行った。	地域の方の来所や事業所から地域で出向くことは、もうしばらく難しいと思うが可能な範囲で参加してほしい。 事業所内で感染者は出ていないので感染症予防対策が徹底できている。	ご利用者の状況に合わせ、窮屈にならないようにリビングのレイアウトを調整して、快適に過ごせる環境を整える。
C. 事業所と地域のかかわり	事業所に民生委員の方に来所していただき、事業所の概要や質疑応答を行い、知っていただく場を設ける。また、地域の情報交換や情報共有を行う。	地域の文化展への出品依頼があり、ご利用者の作品の出品を行えた。 法人の広報誌に文化展に参加をされた所や家族交流会の様子を掲載して頂いて取り組めた。	職員が、気持ちのいいあいさつをしている。 登録者以外の問い合わせがあり、相談をしやすい場所になっている。	事業所へ民生委員の方に来所していただき、事業所の概要や質疑応答を行い、知っていただく場を設ける。 地域の方へ法人の広報誌や事業所で調理した、料理やお菓子等を配布する時に、高齢者世帯で困ることや心配事がないか伺う。

D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	ご利用者の住んでいる地域の行事を「市民センターだより」で確認して、要望を伺いながら、地域行事への参加を支援する。 運営推進委員や民生委員、地域の方からの情報を元に、地域で心配な方などの情報を伺い必要な支援につなげる。	地域の文化展に出展を行い、見学に行かれ地域の方と交流が出来た。 文化展だけではなく、他の行事に参加が出来るように取り組んでいく。	地域行事への参加が出来るようにしてもらいたい。 介護サービスを使っていない地域の方の情報は、入りにくいかもしれない。	感染状況を確認しながら、参加が可能な場合は感染予防策を講じて、地域行事への参加を支援する。 運営推進委員や民生委員、地域の方からの情報を元に地域で心配な方などの情報を伺い支援につなげる。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	法人の広報誌へ運営推進委員の方の紹介を掲載して、地域の方に知っていただくことで、情報が入りやすい環境をつくる。 運営推進会議内で、個別の（困っている人）事例から、支援が必要と思われる方など検討し、関係部署へ相談、支援につなげていく。	事例はあったが、他の事業所を利用している方のため、協議はなかった。 運営推進会議で出た意見は、事業所内で検討し、改善につなげている。	実際に介護が必要にならないと、相談をすることは少ないと思う。 委員へ心配事などの相談があれば、話を聞いて事例検討へ出せたらと思う。	運営推進会議内で、個別の（困っている人）事例から、支援が必要と思われる方の検討をおこない、関係部署への相談、支援につなげていく。
F. 事業所の 防災・災害対策	委員の方に事前に連絡を行い、定期的に事業所の防災訓練に参加していただく。	地域の方は、昼間は仕事がある為、避難訓練を合同で行う事が出来なった。	福祉避難所になっているので、災害時は頼りになると思う。 地域の人も昼間は仕事があるので参加は難しいかもしれない。	委員の方に事前に防災訓練の連絡した上で、事業所の防災訓練に参加していただく。